

おおつる交流センター便り

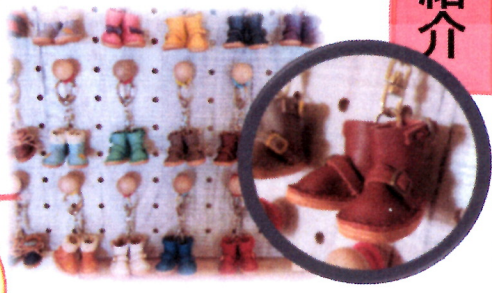
よろーえ

No.59

令和4年2月10日
 大津留まちづくり
 協議会発行
 ☎080-7989-1497

新しい作家さんの紹介

センターに新しい商品が入荷しました♪
 本革を使って、お人形の靴を作られる作家さんがその靴をキーホルダーにして販売して下さっています。とっても手が込んでいてどのように入ったの？と見入ってしまうほどです♡



他にも様々な作家さんによる雑貨が販売されていますので、趣味で色々作られている方は、是非、気軽に販売してみして下さい♪
 また、センター奥の部屋を使って、ワークショップ開催や仲間達と趣味の時間を共有したい方も募集中です♪
 近くにある地域の施設を使って、趣味を増やしたり、ワイワイとは出来ない今ですが、新しい事に挑戦してみませんか？
 お越しをお待ちしております。

*市役所とまち協からのアンケート調査のご協力ありがとうございました

先日、大分県の情報誌『月刊セーノ！』が取材に came しました。
 3月1日発売ですのでお楽しみに♪



↑ 過去の『月刊セーノ！』

パン販売回数が
 増えました♡
 第1. 3木曜日13時半
 のモコモコパンに
 加えて、第2. 4木曜日
 11時半に塚原のオニパン
 さんが来て下さいます♪



お知らせ

今月の おおつるマーケットは中止となります

おおつるの人々④

瀬口地区 森山 俊司さん (69歳)

東大津留瀬口出身で『もりやま農園』をされています。現在のお住まいは町内の東長宝ですが、55歳で退職されたあと、農業の道へ。「後を継がないといけない。土地を守って行かないければいけない」と言う気持ちで生まれ育った瀬口で朝から夕方まで米と野菜作りに精を出されています。3年前からは息子さんも、国産蜂蜜やエゴマの加工品を作っており、一緒に地域を盛り上げ中！
 また、大津留を訪れる人や、帰省してくる人の心を癒やし、又、残念な気持ちにさせてたくない、と、道路の美化作業に取り組んで下さっています。
 整備だけでなく、四季折々のスイセン・ルドベキア・皇帝ダリア等を道路脇に植え、5月には鯉のぼりを泳がせ、秋からはお米の掛け干しや藁こづみを守るように力カシを立てたりと様々な景観に。
 私も通勤で通るたびに思わず笑顔になったり、ほっこりさせてもらっています♡その他にも、30歳から35年続けた剣道の指導者・神楽座長・青少年健全育成など5、6役をし、人柄をかわれている森山さん。本人は「ボランティア人生じゃ」と笑っていましたが、人生を楽しんでいるのがにじみ出ていました。



今後の活躍と大津留の季節の風物詩を楽しみにしています♪



大津留の地域づくりに関するご意見、ご要望「よろーえ」の感想等をお寄せください。